

大会要項（地域代表決定戦）

- 1 大会名 第37回鹿児島県サッカー選手権地域代表決定大会
(兼天皇杯 JFA 第102回 全日本サッカー選手権地域決勝大会)
- 2 主催 一般社団法人鹿児島県サッカー協会・南日本新聞社
- 3 主管 鹿児島県サッカー選手権大会実行委員会・一般社団法人鹿児島県サッカー協会地域委員会
- 4 共催 共同通信社
- 5 特別協賛 プーマジャパン株式会社
- 6 協力 株式会社モルテン
- 6 期日 2022年3月5日・6日（地域代表決定戦2チーム選出）
- 7 会場 いぶすきフットボールパーク（〒891-0404 指宿市東方 8790 番地 1）
- 8 大会基準要項
 - (1) 本大会の競技方法はトーナメント方式とする。
 - (2) 本大会は各地域が認めた推薦チームまたは地域代表チーム
出場枠8チーム：鹿児島市(2)、南薩(1)、北薩(1)、始良伊佐(1)、大隅(1)、熊毛(1)、大島(1)
 - (3) 本大会の参加資格は次のとおりとする。
 - ア チーム：2021年度に本協会の1種に加盟登録している団体（チーム）で、2022年度にも引き続き本協会の1種に加盟登録することが確実な団体（チーム）であること。
 - イ 選手：当該チームの登録選手であること。なお、本大会は「クラブ申請制度」を適用する。
 - (4) 本大会の経費は下記の収入による。
 - ア 参加料
 - イ 補助金
- 9 開会式・閉会式 いずれも、行わない。
- 10 大会出場手続き
 - (1) 本大会の参加申込み及び申込期限は次のとおりとする。
地域代表チームは2月28日(月)17時必着で、選手登録票を鹿児島県サッカー協会地域委員会へ送付すること。

(非公表)

 - (2) 参加料は15,000円とする。3月2日までに、次の口座にチーム名で振り込むこと。また、振込手数料等の諸経費は、チーム負担とする。

(非公表)

なお、納入された参加料は、原則として理由の如何にかかわらず返還しない。
- 11 競技実施方法
 - (1) 試合の組合せ 一般社団法人鹿児島県サッカー協会地域委員会にて決定する。
 - (2) 競技規則
 - ア 本大会は2021/22年度の（公財）日本サッカー協会競技規則により実施する。
 - イ 出場するチームは、日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。選手証は、写真貼付により顔の認識ができるものであること。
※選手証とは「KICK OFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの又はスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。出場するチームは選手証を持参し試合前に本部で確認を受けること。選手証を不携帯の選手はその試合に出場できない。
ただし、新規・移籍の処理がKICK OFF上できない場合、例外的に、2022年度登録予定選手として、本大会に出場できるものとする。その場合は、必ず当該選手を2022年度に選手登録すること及び大会当日は免許証等の写真付き身分証明書を選手証に代えてチェックを受けること。
 - ウ 選手の参加申込みは35名までとする。なお、各試合のエントリーは20名までとし交代は9名登録の5名（競技中の交代3回）までとする。延長戦において、その直前の70（2回戦は80）分間の交代人数および交代回数と合わせて、最大6名かつ合計4回（ただしハーフタイム、延長戦開始前および延長戦のハーフタイムを除く）までの選手交代を行うことができる。
 - エ 外国籍選手とクラブ申請制度を適用するチームは1チーム5名までエントリーでき、1試合3名まで出場させることができる。
 - オ 参加申込書提出後における選手エントリー及び背番号の変更は一切認めない。

カ チームのユニフォーム（ゴールキーパーのユニフォームを含む。）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

(3) 本大会の試合時間は次の通りとする。

ア 1回戦は70分とし、勝敗が決しない場合はペナルティーキック方式にて勝敗を決し次戦への進出チームを決定する。

イ 2回戦（代表決定戦）は80分とし、勝敗が決しない場合は20分の延長戦とする。

更に決しない場合はペナルティーキック方式にて勝敗を決定する。

ウ ハーフタイムのインターバルは10分以内とする。（前半終了から後半開始まで）

エ 延長戦に入る前のインターバルは、3分とする。

オ ペナルティーキック方式に入る前のインターバルは、3分とする。

(4) その他

ア 主審より退場を命じられた選手及び役員は次の1試合の出場を自動的に停止する。その後の処置については、本協会規律フェアプレー委員会で決定する。

イ 大会期間中累積された警告が2回となった選手は、自動的に次の1試合の出場を停止する。

ウ 未登録（(2)イのただし書きを除く）、二重登録等の不正選手が出場していた場合、それが判明した時点で当該チームを失格とし、相手チームの勝ちとして試合を打ち切る。しかし、既に行われた試合にまでは遡り適用しない。当該チームの懲罰については本協会規律フェアプレー委員会で裁定する。

エ 大会に参加を申込んだ後の棄権は認めない。万が一棄権したチームは次年度の大会には参加できない。棄権以後の処置については本協会規律フェアプレー委員会で決定する。

12 監督会議

(1) 離島、遠方よりの参加チームの時間的制約を考慮し、マッチコーディネーションミーティングにて監督会議とする。大会当日の3月5日(土)のマッチコーディネーションミーティング（監督会議）には参加チームの代表者または責任ある代理人1名が必ず出席すること。

(2) 監督会議に出席しないチームは大会参加を認めない。やむを得ない事情で参加不能になった場合は直ちに本大会の実施委員会に連絡し、実施委員会に対し改めて文書にて理由書を提出すること。

実施委員会は提出された理由書に基づき、本協会規律フェアプレー委員会に諮り裁定する。

13 参加上の注意

(1) ユニフォームは登録された正・副をグラウンドまで必ず持参すること。

(2) 主催者は参加者の負傷・疾病等に関しては、一切の責任を負わない。

(3) 試合開始70分前までに必ずメンバー表を3部（マッチ用、審判用、対戦相手用）提出すること。

(4) 試合開始60分前にマッチコーディネーションミーティングを行うので、チームの代表者または責任ある代理人1名が、正・副（FP及びGK）のユニフォームを持参の上参加すること。

(5) ベンチは組合せ番号の若い番号がピッチに向かって左側とする。

14 この大会の成績を参考にして「第37回鹿児島県サッカー選手権大会 兼天皇杯 JFA 第102回全日本サッカー選手権大会代表決定戦」へ地域委員会代表として2チームを推薦する。

推薦されたチームは上記大会に出場する義務を負う。推薦する2チームについては後日発表する。

15 付記 雷・台風等の自然災害時においては可能な限り限られた範囲内で最大限大会を実施する。実施不可能と判断される場合は大会本部と各種別競技関係者において対応を決定する。対応策がない場合は抽選で決定する。

16 大会に関する問合せ先

〒890-0062 鹿児島市与次郎1-8-10 サンロイヤル4階
一般社団法人鹿児島県サッカー協会
TEL：099-259-6856 FAX：099-259-3478
鹿児島県サッカー協会 地域委員会 伊知地 大志（いぢち たいし）